

学校通信

2022年 2月15日
みやこ町立豊津中学校
校長 吉田 武志

休校措置のご協力ありがとうございました。

新型コロナウイルス感染拡大防止のため、先月末に1週間余りの休校、さらに3年生の自宅学習措置を行いました。一時は20名余りの感染を確認しましたが、休校から4日後には新規発症の連絡はなく、その後終息を迎えることができました。今回の休校に際して、保護者の皆様には、お子さんの看病や見守り、家庭内での感染予防対応、お仕事の制限など何かとご心配をお掛けしたと存じます。改めて、ご協力に感謝申し上げます。その間、学習課題の配布や健康観察の電話などに加え、新たにオンラインでの健康観察と授業を実施しました。町から配布されたタブレットには、セキュリティ関係ソフトが未導入のため、ご家庭のスマホやPCの準備をお願いし、全家庭のご協力を頂くことができました。この2年間、濃厚接触などで長期の出席停止の生徒にオンラインでの授業を個別には行ってきましたが、学校規模での実施は初めてでした。対面での接触ができない中、先生と生徒又は生徒同士が画面越しに、表情を見て話せたり、学んだりできることに、安心や一体感を感じることができたのではないのでしょうか。まさに試行錯誤の中でのオンラインでしたが、職員の努力と家庭のご協力のもと子どもたちの学びを続けることができました。心から感謝いたします。



オンライン授業・健康観察

再開後の学校では

1月31日(月)の学校再開から2週間が経ちました。この間、感染予防の徹底を図りながら段階的に教育活動を行ってきました。当初は、感染不安で登校を見合わせる家庭もありましたが、現在不安による欠席はなくなってきました。しかしながら、県下全域で依然厳しい状況が続いています。オミクロン株の感染力の強さ、学校や園での感染拡大の状況を受けて、県教委より部活動の全面中止を含め、



CO₂測定器(各教室)

教育活動での感染防止対応について通達が先日ありました。まだまだ気の抜けない日々が続きます。寒気に注意を払いながら、換気の徹底を図り(CO₂測定器を新たに設置)、感染予防に努めていきます。ご家庭でも、ご協力をお願いします。

進路実現に向けて・・・

7日(月)は公立高推薦入試でした。今週(14～18日)も私立高校と県立学校の受験があります。3月の公立一般入試まで2ヵ月間に渡る入試日程のちょうど折り返しとなりました。(詳細は前号参照)

さて教室では、私立や公立の推薦などによる合格内定者も既に数名います。これから公立一般受検の3月8日まで、学級の中には合格内定を受けた生徒と受験真っ最中の生徒がともに机を並べる日々が続きます。互いを気遣いながら、自分の受験が終わっても学習は怠らず、全員が進路実現するまで受験は終わっていないという心構えで、卒業までを過ごして欲しいと思います。

1,2年生は、授業で高校調べをしているところですが、家族の方とも一緒に調べてみてください。行きたい高校を選ぶということは、自分の夢や目標の実現に向けての第一歩です。 【高校選びの参考となる資料】

- 中学校に配布されている各高校の「学校案内」パンフレット(担任の先生に尋ねる)
- 福岡県立高校ナビ(<http://go-kenritsu.fku.ed.jp/>)
- 福岡県私学協会(<http://www.f-sigaku.com/>)

令和3年度の学校評価について

本年度の教育活動に関する評価をお知らせします。自己評価(生徒、職員、PTA評議員によるアンケート結果と分析)を学校関係者評価委員(地域住民)で評価していただいたものです。

成果○と課題●

- 学習規律の指導、朝学習や2分前の学習を通し、学力アップにつながっている。
- 学年集団作りやあいさつ運動など日ごろのきめ細かな指導で豊かな心が育まれ、道徳科については、改善の取組みを実践した成果が表れている。
- 自分の考えを筋道立てて伝える力が十分に高まっていない。

課題に対しては、重点単元を設定して本校が進めている「思考モデル」を活用し、対話的な学びと深い学びの視点に立った学習指導を単元の指導計画に位置づけます。またその力をみとるために、引き続き思考力・表現力を問う問題を定期考査に20%出題していきます。